

キリストへの時間

「キリストへの時間」協力委員会報

人生の避難訓練—録音風景によせて—

協力委員会委員（日本基督教団半田教会牧師）横山 良樹

ラジオ放送「キリストへの時間」の録音は名古屋市中区新栄にある C B C（中部日本放送）のスタジオで行われています。ひと月前に翌月分の録音を行うやりかたで、説教者 2 名、アナウンサー 1 名、それから放送ディレクター、代理店の方が加わって録音が始まります。

アナウンサーと山がたのテーブルをはさんで向いあって座り、片耳のイヤフォンをつけ、横をむけば防音ガラスごしに音声調整卓に座るディレクターが見える録音作業はいつも緊張します。一番こまるのは、指示はイヤフォンごしに与えられ、アナウンサーと二人きりの密室状態で、目の前にあるマイクにむかって語るのですが、これが東海近県にすむ十数万人にむけて開かれているという感覚がなかなか持てないことです。むろん生放送ではありませんし、基本は用意してきた原稿を読むかたちですから、アドリブなどは入りようがないのですけれども、うっかりなどないように細心の注意を払います。またこのマイクの向こう側に、み言葉を待ち望んでおられる方々がいることを確信して語りかけるようにしています。さすがに場数を踏むうちに、雰囲気は飲まれることは少なくなりました。

先日の録音は初めてのスタジオで、ふだんは C B C の人気ラジオ番組を録音しているのか、壁面には複数のテレビモニターが設置され、ひろい窓ガラスから外が良く見える開放的なスタジオでした。そういう場所に座っているとラジオのディスクジョッキーにでもなった気がしてちょっと愉快でした。もの珍しくてスタジオのなかを見回していますと、壁面のテレビモニターの上に緊急放

送用の注意書きがはってあることに気がつきました。緊急地震警報または速報を出すための基準を一覧にしたものです。エリア内の津波情報も一括してありました。生放送中に番組を中断して避難指示を出すためのものでしょう。ラジオ放送には緊急災害時の大きな役割が与えられていることに改めて気づかされました。天災はいつ来るか分かりません。そのための備えをここでしている人たちがいました。

わたしはそれを見て、教会の礼拝は人生の避難訓練であるといった先輩牧師の言葉を思い出しました。教会に礼拝に行くこと、6 日の間働いて、日曜日を聖日として、わたしたちの手のわざを休め、神の言葉に聴く礼拝の機会を与えられることは苦難のときの避けどころを確認する人生の避難訓練です。確かに、平時に安全な避難場所を確認していなければ非常時に逃げようがありません。

また頼りになる方を知ることが人生の非常時の救命ロープとなります。わたしたちのために十字架にかかれた救い主イエスを指し示す働きはこの意味で必須です。この方へと導くみ言葉の説き明かしを、神の愛の働きを、ラジオ放送「キリストへの時間」は担い続けているのです。



「安心しなさい、恐れることはない」

青山昭一郎

(日本キリスト改革派犬山教会長老)

夜が明けるころ、イエスは湖の上を歩いて弟子たちのところに行かれた。弟子たちは、イエスが湖上を歩いておられるのを見て、「幽霊だ」と言っておびえ、恐怖のあまり叫び声をあげた。イエスはすぐ彼らに話しかけられた。「安心しなさい。わたしだ。恐れることはない。」

マタイによる福音書 14 章 25～27 節

おはようございます。

この御言葉は、イエス様の弟子たちがガリラヤ湖のほとりで五つのパンと二匹の魚による大きな奇跡を見た後に起きた出来事のただ中で聞いた言葉でした。

「安心しなさい。わたしだ。恐れることはない。」

彼らはその後、舟に乗りガリラヤの湖を渡ってゲネサレトへ行く途中でした。舟はすでに陸地を離れ、逆風に悩まされ、波浪にもまれていた時でした。

この短いお話しの中で「恐れ」という言葉が繰り返し出てきます。逆風に遭って恐れ、湖の上を歩いて近づいて来られる主イエスを幽霊と見誤って恐れ、今度はペトロ自身、水の上を歩いたまではよかったのですが、溺れかけて恐れしました。

それは直ちにそのまま今日、この私たち自身の生活にも当てはまる姿ではないでしょうか。

人生には、しばしば大きな祝福の後に、思いもかけない試練の中に置かれることがあります。「陸地を離れる」ように、頼りにしていたものから切断されることもあれば、「逆風が吹いて」とあるように、考えていること、願っていることの正反対の出来事に見舞われることもあります。

しかも、その上「波に悩まされて」周囲の人々の中傷、妬み、怒りによって、心の打ち砕かれることも起きるのです。

その上、時は「夜が明ける頃」と書かれています。それは暗い時でした。試練は、しばしば私たちの心を暗黒の淵に突き落とすこともあります。

パンの奇跡を見て感動した弟子たちも、具体的な

この世の力の中に投げ込まれたときは、全く恐れとおののきしかなかったのです。

私たちも礼拝で、あるいは聖書を読んでいるときに、自分の心が高揚されて来て、「イエスは主である」と思って出かけて行きますが、しかし、金や力がものを言う具体的な世界に飛び込んで行くと、「イエスが主である」ということがスーと消えてしまい、やはり金や地位や力がなければダメなのではないかということになって来ます。そうすると「イエスは主である」と自分にいくら言い聞かせても、自分にとって少しも実体を伴って来ません。幽霊とはそういうことではないでしょうか。

私たちは本当に弱い人間です。率直に行き詰まるまで歩く、しかし、そこに人間の本当の希望があります。困難や苦しみがあっても、「武士は食わねど高楊枝」のように、歯を食いしばっているのは信仰ではありません。痛い時には痛い、腹が立つときには腹が立ったような顔をしてかまわないと思います。

そこで「安心しなさい。わたしだ。恐れることはない。」という言葉によって、その状態から救い上げられるところに平安が、また勝利の生活が与えられると思います。

クオバディスという小説にネロの迫害のことが書かれています。初代教会において、いろいろな恐れや不安があったと思います。そういう時に「安心しなさい。私だ。恐れることはない」という御言葉を、牢獄あるいは円形劇場のライオンとの戦いの中で主イエスから聞いたのだと思います。この奇跡は、初代教会の人たちにとって、大きな慰めであったと思います。

主はいつも、ただひとり大いなる不思議をなされます。主の隣在、主の隣在の確かさこそ、私たちの必要の一切を満たして下さることを信じています。

(2017年1月22日放送分)

「キリストへの時間」会計報告

自 2016 年 4 月 1 日
至 2017 年 3 月 31 日

収 入	金 額	支 出	金 額
個人献金	640,000 円	電波料 (12 回)	3,525,120 円
日キ教団関係	453,000 円	フォローアップ費	74,382 円
改革派教会関係	854,943 円	録音 (製作)	15,380 円
金城学院関係	1,315,600 円	会報費 (2 回・含送料)	150,392 円
名古屋学院関係	500,000 円	委員会費	2,160 円
済美学院関係	310,000 円	事務用品費	58,883 円
受取利息	24 円	通信費	118,190 円
		水道光熱費	70,059 円
		交通費	59,000 円
		郵便振替手数料	42,590 円
小 計	4,073,567 円	小 計	4,086,156 円
前期繰越金	371,871 円	次年度繰越金	359,282 円
合 計	4,445,438 円	合 計	4,445,438 円

献金内訳

個人献金	日キ教団 91 口	582,000 円	金城学院関係	
	改革派 13 口	58,000 円	みどり野会	300,000 円
合 計		640,000 円	学法・金城学院 (協力金)	1,000,000 円
日キ教団関係			学法・金城学院	5,600 円
教会		388,000 円	金城学院高校生徒会会計	10,000 円
愛知西地区			合 計	1,315,600 円
教会婦人会連合		15,000 円	名古屋学院関係	
中部教区			学法・名古屋学院大学	
教育部婦人委員会		50,000 円	キリスト教センター (協力金)	320,000 円
合 計		453,000 円	学法・名古屋学院	
改革派教会関係			名古屋中学・高等学校	
教会		471,348 円	(クリスマス献金)	80,000 円
中部中会会計		300,000 円	学法・名古屋学院 (協力金)	100,000 円
信徒研修会礼拝献金		83,595 円	合 計	500,000 円
合 計		854,943 円	岐阜済美学院関係	
			学法・岐阜済美学院	300,000 円
			中部学院大学宗教委員会	10,000 円
			合 計	310,000 円

「献金及び応答者に関する報告」

個人献金者

宮内 英夫 松本 勝正 神田 輝夫 小谷 治郎 西堀 則男 足立 克己 堀江 桂子
 篠田 潔 馬場 伸直 馬場 暁美 塚田 昇 野田 和子 三田村 苗美 榎本 久美江
 尾関 明 福田 忠徳 岩佐 敏治 本間 愛子 大島 隆 中村 寿子 木村 艶子
 小森 純江 塚本 千尋 奥田 英子 長津 栄 森田 皓三 西島 謙一 西島 麻里子
 杉山 清美 堀田 時男 堀田 秀子 村瀬 文男 羽野 浩雪 二村 攝三 田口 博之
 岩淵 正樹 三輪 淑子 原科 浩 牧野 愛子 井上 正治 井上 文子 長谷川 正一
 服部 治昭 西川 道子 成井 和子 町田 玲子 河村 輝昭 鷺津 メリー 中根 汎信
 高田 敏夫 伊藤 忠男 前田 栄子 森前 陽 伊藤 まり子 石井 正治郎 井上 義明
 中野 悦美 山田 詩郎 山田 麻衣子 粟田 昌子 横田 岳人 横田 雅美 津田 康裕
 神戸 一子 藤沢 礼子 安達 昭子 磯井 和子 竹内 治枝 伊藤 敦 伊藤 八千穂
 大谷 京子 伊藤 道子 伊藤 トシエ 木村 綾子 児島 千香子 石原 忠 石原 みさ子
 関 光徳 村上 聡恵 柴川 久仁子 村瀬 明子 安野 美根子 籾 聡美 藤条 聡杏
 藤条 聡彦 藤条 淳子 木村 智恵子 榊原 善夫 榊原 有子 榊原 ちゑ 松下 暁子
 神村 雅子 新海 真行 田口 靖章 田口 愛子 黒木 伊津子 松田 和子 鬼頭 澄子
 鬼頭 勝 竹内 織江 榊原 いずみ 近藤 直美 毛利 義也 竹内 喜保 天沼 康司
 榎本 弘子 篠田 聡生 松田 喜代 宮地 潤子 山田 春日 児島 昭彦 佐久間 輝子
 伊藤 通世 小島 佳代 新美 洋子 岡本 正治 竹内 和彦 柘植 富子 井戸 美代子
 森 美枝 森 智弘 横山 ゆずり 横山 良樹 柴川 マリ子 戸田 安士 戸田 喜代子
 匿名 17口 (複数回者を含みます)

日本基督教団

豊橋教会 豊山教会 岡崎教会 豊田教会 豊橋中部教会 愛知守山教会
 愛知守山教会女性の会 春日井教会 刈谷教会 天白教会 御器所教会 中京教会
 半田教会 鳴海教会 鈴鹿教会 金城教会 金城教会福祉社会委員会 尾陽教会 華陽教会
 名古屋桜山教会 南山教会 大台めぐみ教会 名古屋中央教会 瀬戸永泉教会 日進教会
 名古屋北教会 熱田教会 西尾教会 金城教会 CC ルカ・ヨハネ 名古屋教会

日本キリスト改革派教会

豊明教会 那加教会 那加教会婦人会 津島教会 大垣教会 関教会 関教会姉妹会
 金沢教会 岐阜加納教会 春日井教会 春日井教会サフラン会 瑞浪教会 八事教会
 名古屋岩の上教会 犬山教会 犬山教会兄弟会 四日市教会 名古屋教会姉妹会
 多治見教会婦人会 四日市教会家長会 恵那教会 (複数回献金教会もあります)

「フォローアップ状況」



	手紙・葉書	メール	電話	聖書贈呈
(16年)	545通	3793回	262回	32冊
(15年)	518通	3709回	252回	24冊
(14年)	532通	3493回	268回	15冊
(13年)	588通	3138回	286回	18冊
(12年)	724通	2521回	363回	37冊
(11年)	675通	1847回	211回	29冊
(10年)	595通	954回	319回	36冊
(09年)	528通	902回	485回	38冊
(08年)	577通	918回	456回	77冊
(07年)	614通	318回	458回	75冊
(06年)	633通	235回	625回	48冊
(05年)	538通	230回	193回	32冊

「キリストへの時間」運営のための“基金”を考えています

「キリストへの時間」協力委員会 委員長 田口博之

いつも「キリストへの時間」を覚えて祈り、お支えくださり感謝いたします。「キリストへの時間」は 1952 年 10 月に放送を開始、今年放送開始 65 年を迎えます。「60 周年記念誌」を発行したのが、つい先日のことのように思い出されます。ラジオ放送「キリストへの時間」は、この 5 年間も「奇跡」といってよい運営を続けてきました。

本紙 3 頁に会計報告がありますが、次年度繰越金は 359,282 円となっています。ちなみに前年度の繰越金は 371,871 円でした。これらの繰越金はひと月分の放送運営費に相当します。主は日毎のマナを降らせるごとく、過不足なく必要を与え、一年間の放送を継続させていただきました。しかし、繰越金がひと月分しかないことは、運営上、余りにも厳しい額と言わねばなりません。教会会計であれば、一時的にでも特別会計から流用することが可能かもしれませんが、「キリストへの時間」にはそのような会計がなく、会計担当者が「持ち出し」してやりくりしたこともあったのです。ほんとうに申し訳ないことでした。このたび、50 年以上会計を担当されていた方から別の方への引き継ぎをしようとしています。しかし、「足りない時にはよろしく…」という引き継ぎが出来ないことは、お判りいただけると思います。

先頃行われた「キリストへの時間」協力委員会で、「100 万円ほどの“基金”を持つことができればなあ」と話し合いました。100 万円の基金があれば、向こう 3 か月分の放送継続は保証されます。それでも 3 か月であります。責任ある運営を続けるためには必要なことでもあります。具体的な方法等については、協力委員会でもう少し練ってから、あらためてお願いすることになると思います。ここでは、「キリストへの時間」がそのように放送を続けてきたこと、これからの放送のために新しい計画を考えていることを心にとめて、祈りに覚えていただければと思います。

＝仕事場からの感想＝

◇確実に日常生活の中にスマホやインターネット通信が通信手段の主流になりました。05 年のメールの発信数が 230 回から 16 年では 3793 回になりました。これは男女を問わず現役世代の仕事上での通信手段が退職後は日常生活に引き継がれ、手紙の不便さの裏返しでそのまま用いられている感じがいたします。送信時間も深夜に集中しています。その日の体調、心の内が綴られています。私（80 歳）も年齢病の頻尿で 3 時間おきにトイレに行きますが、その都度、家にある PC でメールを確認いたします。導眠剤を服用し、寝付いた後に目が覚めた人が、自分の心の内をメールに書いて送信して来ます。体力の衰え、病気の不安、孤独、孤立は高齢者にとって避けられないことです。そんな時の心の友として、赤裸々なメールをくださるのです。◇どのようなメールでも簡単な「見ましたよ、読みました・・・」のとか、聖句の返信をします。そのようなメールの往復が私の日常になりました。◇不思議ですが、経済的な不安や日常生活の不満は、一人深夜、自分の心と対話しているのか、あまりありません。同時に、「老・病・死」がこのメールの増加なのでしょう。ラジオ放送はその糸口なのかもしれません。◇このメール交換で、私自身が、本当に励ましと勇気をいただいております。感謝なひと時なのです。◇神様のお許し下さる間、この仕事に献身してまいります。お祈りでお支え下さい。◇また、その一端を、「つのぶえジャーナル」の『ほっとひととき「みんなのコーナー」』で紹介しておりますのでご覧ください。「お声とお気持ちの交流の場」へと育てていただきたいと願っております。その願いが数年間のメール交換者数の増加になっております。皆さんの投稿をお待ちしております。

2017 年 4 月 25 日

「キリストへの時間」協力委員フォローアップ・会計担当 長村秀勝

＝メールアドレス＝ osamura@kind.ocn.ne.jp お気軽にアクセスしてください。

「キリストへの時間」放送を聴き逃した方へ～「ラジコ」タイムフリーのご紹介～

インターネットで **radiko.jp** と入力し検索してみてください。その地域で聴ける放送（東海地方にお住まいの方は、CBCラジオ他）を選択でき、オンタイムでラジオ放送を聴くことができます。

「ラジコ」では新たにタイムフリー機能が加わり、過去1週間以内に放送した番組を後から聴くことができるようになりました。

CBCラジオ⇒タイムフリー⇒キーワードとして「キリストへの時間」と入力⇒再生をクリックするとオープニングテーマが流れ、その週の放送を聴くことができます（※聴取可能時間は3時間です）。また、ラジコにはエリアフリー機能があり、プレミアム登録すれば全国のラジオ放送を聴くことができます。有料月額350円（税別）。

したがって、全国どこにいても「キリストへの時間」を聴くことができるのです。

（田口博之）



「キリストへの時間」放送予定 2017年7月～12月

7月

- 2日 大 藪 博 康（名古屋高等学校・中学校宗教部長）
- 9日 楠 本 茂 貴（名古屋学院・名古屋高校 聖書科教諭）
- 16日 葛 井 義 憲（名古屋学院大学法学部教授）
- 23日 高見伊三男（名古屋学院大学スポーツ健康学部教授）
- 30日 神山美奈子（名古屋学院大学商学部講師）

8月

- 6日 黄 敬 秀（日本キリスト改革派長久手教会牧師）
- 13日 黄 敬 秀（日本キリスト改革派長久手教会牧師）
- 20日 長 谷 川 潤（日本キリスト改革派四日市教会牧師）
- 27日 長 谷 川 潤（日本キリスト改革派四日市教会牧師）

9月

- 3日 田 口 博 之（日本基督教団名古屋教会牧師）
- 10日 田 口 博 之（日本基督教団名古屋教会牧師）
- 17日 尹 成 奎（日本基督教団津島日光川燈台伝道所牧師）
- 24日 尹 成 奎（日本基督教団津島日光川燈台伝道所牧師）

10月

- 1日 金 原 信 義（日本キリスト改革派豊明教会牧師）
- 8日 金 原 信 義（日本キリスト改革派豊明教会牧師）
- 15日 金 起 泰（日本キリスト改革派犬山教会牧師）
- 22日 金 起 泰（日本キリスト改革派犬山教会牧師）
- 29日 相 馬 伸 郎（日本キリスト改革派名古屋岩の上教会牧師）

11月

- 5日 高 木 総 平（岐阜済美学院宗教総主事・中部学院大宗主事）
- 12日 高 木 総 平（岐阜済美学院宗教総主事・中部学院大宗主事）
- 19日 志 村 真（中部学院大学短期大学部宗教主事）
- 26日 西島麻里子（済美高等学校宗教主事）

12月

- 3日 山 田 詩 郎（日本基督教団名古屋北教会牧師）
- 10日 山 田 詩 郎（日本基督教団名古屋北教会牧師）
- 17日 草 地 大 作（日本基督教団名古屋中央教会牧師）
- 24日 草 地 大 作（日本基督教団名古屋中央教会牧師）
- 31日 横 山 良 樹（日本基督教団半田教会牧師）

発行所 「キリストへの時間」協力委員会 〒461-0018 名古屋市東区主税町 4-86
 連絡先 〒465-0065 名古屋市名東区梅森坂 4-101-22-207 TEL・FAX052-893-9585
 E-mail: osamura@kind.ocn.ne.jp
 編集発行人 田 口 博 之 郵便振替 00880-1-70404・キリストへの時間
 CBCラジオ「キリストへの時間」(1053kHz) 毎週日曜日 朝6時30分～6時45分放送